

令和4年度学部1年次学生短期海外派遣プログラム募集要項

QRコードからもアクセスできます↓

○申請対象者

- (1) 本学に在籍する学部1年次学生
- (2) 参加するプログラムのすべての日程に参加できること
※語学力は問いません。



○研修先機関

研修先はTOEICの結果によって決定します。

- ① トUNKアブドゥルラーマン大学・マレーシア (中上級クラス)
UNIVERSITI TUNKU ABDUL RAHMAN
- ② アテネオデマニラ大学・フィリピン (初級クラス/中級クラス)
ATENEDE MANILA UNIVERSITY

○日程

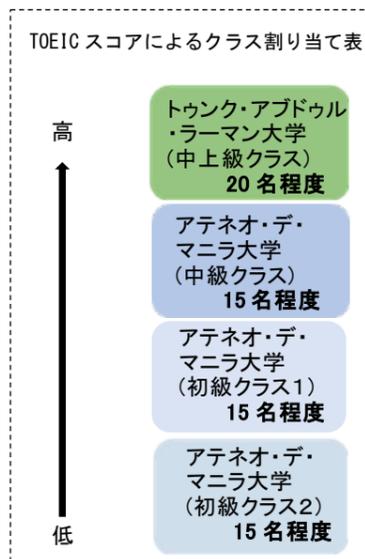
- ① 2023年3月4日(土)～3月16日(木)・・・13日間(現地11泊)
- ② 2023年3月4日(土)～3月18日(土)・・・15日間(現地13泊)

○募集人数

60名 (最少催行人数30名)
応募者が募集人数を上回った場合は、選考を行います。

○参加プログラムの割り当てについて

入学時(4月)に受けた学内TOEICテストのスコア順に参加者を割り当てます。
※TOEICスコアによるクラス割り当て表参照
4月以降に自主的にTOEICテストを受験し又はその他英語能力運用テストを受験した場合は、その結果を提出することもできます。



○事前研修会への参加

必ず全2回の事前研修会(ガイダンス)に参加してください。

第1回 1月11日(水)/第2回 2月22日(水) 両日とも5限の時間(16:30～18:00)に行います。
※授業で参加者できない方が多い場合は日時を変更する可能性があります。

○費用について

支払額 21～26万円程度

※参加人数、為替レート、燃油サーチャージの価格変動により変動する場合があります。
支払額は「プログラム参加費用*右表参照」から「富山大学基金からの支援額」を差し引いた金額です。
正式な金額は参加者が確定した1月初旬にお知らせします。お支払い期限は1月末頃です。

○新型コロナワクチンの接種について

新型コロナワクチンを3回接種していない場合は、フィリピン入国時、日本帰国時にPCR検査の陰性証明が必要になるため、別途費用が追加されます。※2022年10月11日時点

○参加申し込み手続き

申請フォーム: <https://forms.office.com/r/CtHLB4zMRG>

期日までに申請フォームに情報を入力し送信してください。

※申請後にキャンセルを申し出る場合は11月18日までに留学支援課に連絡してください。



○参加申し込み期限

令和4年 11月 18日(金) 12時(厳守)

○参加者と研修先の決定時期

令和4年12月初旬

参加者には申請フォームに記載されたメールアドレスにメールで通知します。

○プログラム内容

	①トUNKアブドゥルラーマン大学	②アテネオデマニラ大学
クラス人数	15～20名	8名～15名
クラス数	1クラス	1～3クラス
出発日	3月4日(土) 予定 富山空港>羽田空港>マレーシア(5日到着)	3月4日(土) 予定 富山空港>羽田空港>マニラ(5日到着)
研修期間	3月6日(月)～3月15日(水)	3月6日(月)～3月17日(金)
帰国日	3月16日(木) マレーシア>羽田空港>富山	3月18日(土) マニラ>羽田空港>富山
プログラム参加費用に含まれるもの	○国内・国際航空運賃 ○研修参加費(授業料/学生寮費/学外ツアー費/現地送迎費等) ○海外旅行保険料金(学研災付帯海学) ○OSSMA登録料	○国内・国際航空運賃 ○研修参加費(授業料/学生寮費/学外ツアー費/現地送迎費等) ○海外旅行保険料金(学研災付帯海学) ○OSSMA登録料
滞在先	学生寮 (2～4人1部屋) 一緒に参加する学生と同部屋です。	

○その他

プログラム参加者には、研修終了後、報告書の作成していただきます。
完成した報告書は氏名入りで大学のHP(学内限定)に公開しますので、ご了承ください。

◎富山空港から派遣先の大学への往路は教員が引率します。
海外に行くのが初めての方もご安心してご参加ください。



問い合わせ先

〈プログラムの内容に関すること〉

国際機構 交流部門 准教授 吉川朋子

TEL: 076-445-6972 MAIL: cier@adm.u-toyama.ac.jp

〈事務手続きに関すること〉

国際部留学支援課(共通教育棟 B棟 1階) 受付時間 8:30～17:00(土日祝日を除く平日のみ)

TEL: 076-445-6082 MAIL: ryugaku@adm.u-toyama.ac.jp